

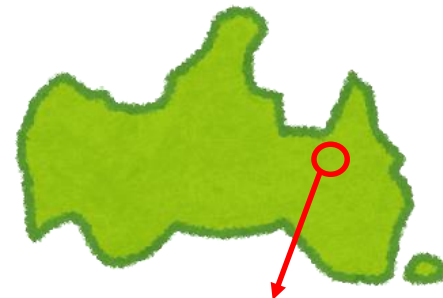
取組の概要

取組の概要 : 地元酒造業者の求めるより高品質な酒造好適米の安定供給体制の整備
 計画作成主体 : 岩国地域農業再生協議会
 対象品目 : 酒造好適米 (産地面積:8.3ha)
 主な取組主体 : 山口東農業協同組合
 成果目標 : 販売額の10%以上の増加
 助成金の活用 : 整備事業 (乾燥調製施設) 状況

ポイント

現状の乾燥方式では、熱風乾燥のため、胴割粒が発生しやすく、地元酒造業者の求める高品質の酒造好適米が安定供給できていない状況。
 遠赤外線乾燥機を導入するとともに、関係機関が一体となった栽培技術の向上により、地元酒造業者の求めるより高品質な酒造好適米の安定供給を実現し、生産者の所得向上を図る。
 このことで、販売額の10%以上の増加を実現する。

地区の概要



山口県岩国市錦町宇佐郷地区

産地の現状と目標

〈現状:H28年度〉

作付面積 : 3.4ha
 販売額 : 88,358円/10a

〈目標:H31年度〉

作付面積 : 8.3ha
 販売額 : 98,280円/10a

栽培技術の向上と乾燥機の機能強化



推進体制

地域の関係者 (JA、農林水産事務所、市、生産者、酒造業者) が連携し、需給調整、栽培状況の確認、生産者と酒造業者の意見交換等を行うことにより、事業を計画的に推進する。



地域における独自の取組

〈主な取組〉

調査ほ場を設置し、そのデータに基づく適期管理の徹底と定期的な講習会の実施による技術力の向上。

事業効果

- 乾燥調製施設の機能強化により、とう精ロスの原因となる胴割粒の発生が少ない、より高品質な酒造好適米の安定供給を実現。
- 栽培技術の向上により、単収・品質を実現。

～販売額の向上～

